

**製品名: FIR ウサギポリクローナル抗体**

**カタログ番号: APRab10989**

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	119kDa

## 抗原情報

遺伝子名	FARP2 FARP2; KIAA0793; PLEKHC3; FERM; RhoGEF and pleckstrin domain-containing protein 2;
別名	FERM domain including RhoGEF; FIR; Pleckstrin homology domain-containing family C member 3; PH domain-containing family C member 3
遺伝子 ID	9855.0
SwissProt ID	O94887
免疫原	抗血清はヒト FIR 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 331-380

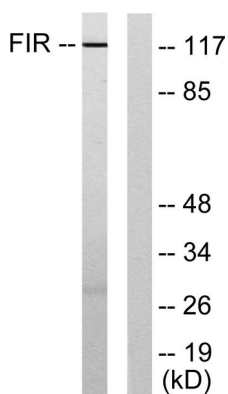
## 背景

機能: RAC1 を活性化する Rho-グアニンヌクレオチド交換因子。クラス 3 セマフォリンへの応答およびアクチン細胞骨格のリモデリングに役割を果たす。類似性: 1 つの DH (DBL 相同) ドメインを含む。類似性: 1 つの FERM ドメインを含む。類似性: 2 つの PH ドメインを含む。サブユニット: PLXNA1 と相互作用する。PLXNA1 または PIP5K1C との相互作用は、そのグアニンヌクレオチド交換活性を低下させる。SEMA3A が受容体に結合すると、PLXNA1 から解離する。FERM ドメインを介して PIP5K1C と相互作用する。PIP5K1C との相互作用は、SEMA3A の結合によって増強される。機能: RAC1 を活性化する Rho-グアニンヌクレオチド交換因子。クラス 3 セマフォリンへの応答およびアクチン細胞骨格のリモデリングに関与する。類似性: DH (DBL 相同) ドメインを 1 つ含む。類似性: FERM ドメインを 1 つ含む。類似性: PH ドメインを 2 つ含む。サブユニット: PLXNA1 と相互作用する。PLXNA1 または PIP5K1C との相互作用は、そのグアニンヌクレオチド交換活性を低下させる。SEMA3A が受容体に結合すると、PLXNA1 から解離する。FERM ドメインを介して PIP5K1C と相互作用する。SEMA3A の結合により、PIP5K1C との相互作用が促進される。

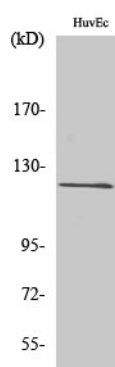
## 研究分野

接着ジャンクション;

## 画像データ



FIR 抗体を用いた HUVEC 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



FIR ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析